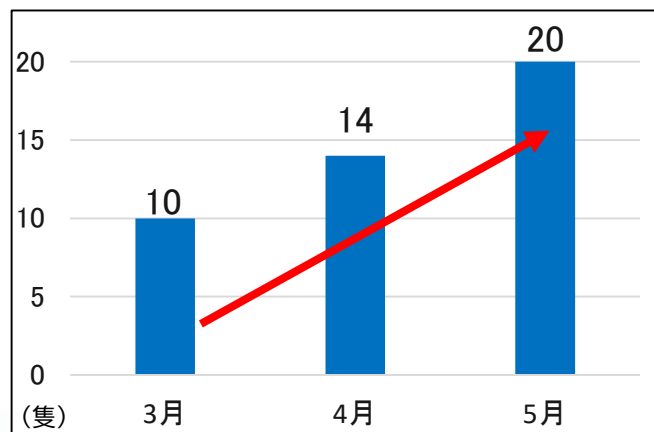


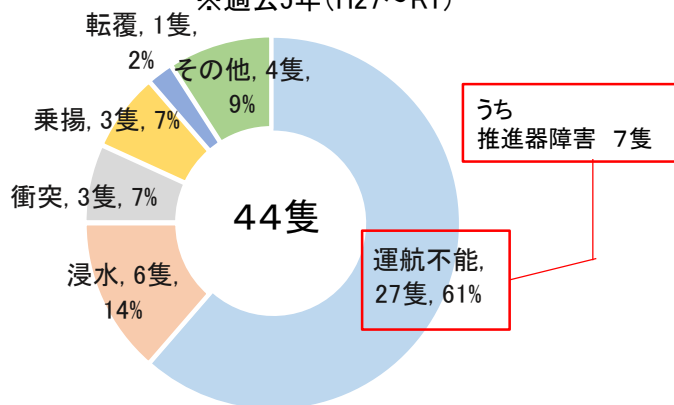
春に久しぶりに船を動かす方へ

東北地方において3月から5月にかけて、プレジャーボートの海難が増加する傾向にあります。海難を防止するために「**自船の安全確保3か条**」を再確認しましょう！

3～5月までのプレジャーボート海難統計
※過去5年間(H27～R1)



3～5月までのプレジャーボート海難内訳
※過去5年(H27～R1)



※運航不能とは、推進器障害、機関故障など船舶の航行に支障が生じること

自船の安全確保3か条

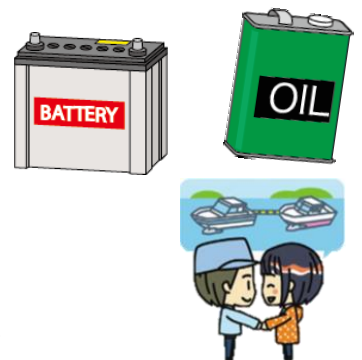
1. 発航前、機関や燃料等の点検の実施

出港の前に、バッテリーの液量やオイルの量・色も確認しましょう！

2. 航行時、常時見張りの徹底

3. 故障時に備え、救助支援者の確保

仲間の船やマリナー等の救助体制をあらかじめ確保しておきましょう



事故事例は裏面へ

第二管区海上保安本部 海の安全推進室

宮城県塩釜市貞山通3-4-1

(代表) 022-363-0111

(直通) 022-365-9609



マリレよろず屋

検索

マリレ情報よろず屋URL>>> <https://www.kaiho.mlit.go.jp/02kanku/yorozuya/>

プレジャーボートの海難事例

【海藻を吸い込み推進器障害を起こし、帰還不能】

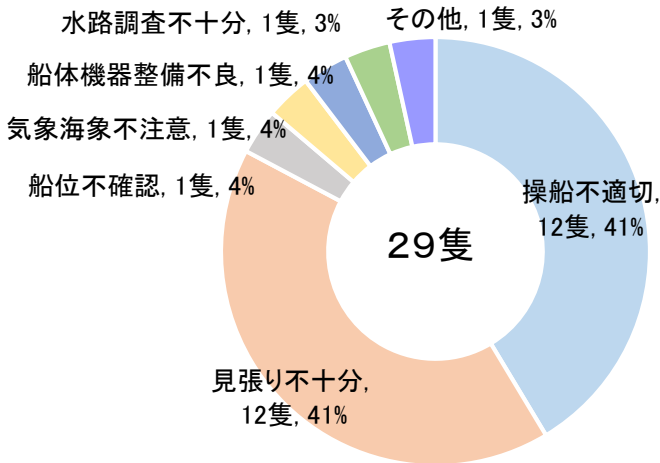
昨年5月上旬、ウォータージェット型のプレジャーボートに2名が乗船し、釣場を移動していたところ、機関が急に停止しました。

原因を調査したところ、同船の海水吸込口から、大量の海藻を吸い込み、インペラに絡みついていました。

2名は現場で再起動を試みましたが、始動することが出来ず、118番通報により救助を要請しました…。



推進器障害を防止するためには



プレジャーボートの推進器障害の主要原因別
※過去5年(H27~R1)

推進器障害の主な原因は、操船不適切と見張り不十分となっています！

自船のパラシュートアンカーや海藻、漁網等をプロペラに巻き込み、推進器障害となるケースが多く見受けられます。

遊漁を安全に楽しむために、航行中は適切な見張りとお船を行きましょう！

★事前に水路を調査しましょう

海上保安庁では、工事情報・定置漁業権の区域等の海の安全に関する情報を海の安全情報(スマホ版)で提供しています。航海計画を決定する際に、活用してください。



海の安全情報スマホ版サイト
(沿岸域情報提供システム)



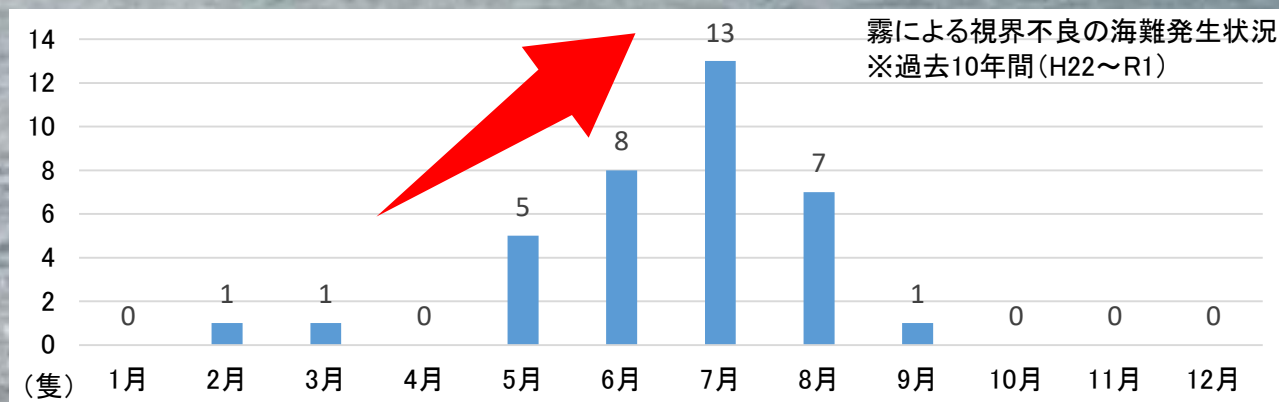
霧発生時の事故にご注意！

春から夏にかけて、霧が多く発生します！

昨年は
東北で3件



小型船舶の霧海難が発生しています



霧発生時における海難事例

【霧により船位喪失し、帰還不能】

昨年5月中旬の朝方、ミニボートの船長は、薄い霧がかかっていたものの、1キロ以上は視界があったことから、ボートを出港させて沖合での釣りを楽しんでいたところ、徐々に霧が濃くなってきました。

このため帰港しようとしたところ、濃くなった霧のため陸岸が全く見えなくなり、陸岸の方向や自船の進行方向が判らなくなったことから、自力での帰港を断念し、118番通報により救助を要請しました。

当時の視界は約100メートル、海上濃霧警報が発表されていました。

船長はスマホの地図アプリも使用してみましたが、陸岸方向は判りませんでした。

霧海難防止のための注意事項

霧による海難を防ぐために

- ◎ 気象情報の入手と早めの帰港
- ◎ 霧発生時の出港自粛

出航中、万が一、霧が発生してしまったら・・・

- ◎ 見張りの強化と安全速力
- ◎ 無理に動かず、危険を感じたら118番通報を！

ウォーターアクティビティを楽しむ前に

Water Safety Guide

JCG 海上保安庁

総合情報サイト ウォーターセーフティガイド

カヌー、スタンドアップパドルボード（SUP）、ミニボート、水上オートバイや遊泳、釣りなどのウォーターアクティビティを誰もが安心して楽しむために知って欲しい情報を掲載！

※水辺でのレジャー活動の総称を「ウォーターアクティビティ」といいます

2次元コード読み取って Water Safety GuideへGO!
ウォーターセーフティガイド 検索

第二管区海上保安本部

ウォーターアクティビティを楽しむ際は、海に関する知識、利用する乗り物の特性や装備、習得すべき技術、交通ルールなどを、十分理解したうえで海に出ることが大切です。このことが自分の命を守ることに繋がります！

※ウォーターアクティビティとは、水辺でのレジャー活動の総称です

Water Safety Guide

JCG 海上保安庁



今月号から季節ごとの発刊になりました！

紙面をA3に拡大し、季節ごとに多い海難の事故防止対策や、直近に起きた海難の事故事例を幅広くお伝えします！



マリレ情報よろず屋
～バックナンバーはこちら～

